

言語聴覚療法 (ST : Speech Therapy)

○対象とするお子さん

- ・ ことば・コミュニケーションの発達に心配がある。
- ・ 発音できない音や言いにくい音がある。
- ・ 哺乳瓶やコップで飲むときにむせる。
- ・ 離乳がすすまない、よく噛まない。

○言語聴覚療法で行っていること

- ・ お子さんに合わせた遊びや課題を設定し、ことば・コミュニケーションの発達を支援します。
- ・ 発音の状態を確認し、口の動かし方や音の出し方の練習をします。
- ・ 飲み込みにくさや食べにくさのあるお子さんに対し、抱っこや座り方の工夫、食べ物のかたさや大きさを調整し、離乳や食事を段階的にすすめていきます。
- ・ ことばだけのコミュニケーションが難しいお子さんに対し、サイン・絵カード・コミュニケーション機器などの手段を検討し、活用を目指します。

